

第141回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和4年9月27日(火) 9:30~9:50	場所	議場
出席者	西岡市長、小澤副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、藤本庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、北村議会事務局長、堤企画政策課長、石原健康課長、佐々井新型コロナウイルス感染症対策担当課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、宮腰地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 新型コロナウイルス感染症への対応について 3 各部連絡事項 			
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 新型コロナウイルス感染症の発生届限定化に伴う都の対応について 3 コロナの陽性が判明したとき(ちらし) 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <p>・第7波の感染状況については、やや減少傾向が続いてはいるものの、依然高い水準で推移している。また、後遺症に関する関心が高まっており、都立病院を中心に相談機能も備わっている。対応する医療機関一覧についても、東京都で公表しているので、市民の皆さんにもご活用いただきたいと考えている。</p> <p>・直近の小金井市の累計の陽性数についても、9月1日現在の人口で換算すると5.5人に1人となっている。当初は想定できない数字となっており、第7波の感染力がいかに爆発的な感染状況であったと感じている。自宅療養者の直近の数については、9月17日現在、91名が入院、宿泊療養者が28名、自宅療養者が338名、調整中が74名の合計531名である。</p> <p>・ワクチン接種については、小金井市では、9月24日からいち早く、オミクロン株対応の新型のファイザー社製ワクチンをスタートした。改めて、ご尽力いただいている、医師会、薬剤師会、訪問看護連絡会等の皆様に感謝申し上げたい。接種対象者を拡大しつつ、10月12日から、旧西友での接種開始予定、また、10月末からが個別接種も開始する予定である。しっかりと対応してまいりたい。</p> <p>・9月26日から全数把握の見直しが始まり、保健所からの連絡対象者も変わったことから、市ホームページでも周知を図っている。また、東京都で行っている抗原検査キットの対象も拡大され、全世代が対象となった。目まぐるしくコロナ対策に変更が生じていることから、正しい情報を市民の皆さんにお伝えする必要がある。各担当においては、市報、ホームページ、ツイッターなど、適切な情報発信を常に心がけていただきたい。</p> <p>1 新型コロナウイルスワクチン接種について (新型コロナウイルス感染症対策担当課長)</p>				

・資料1をもとに説明。旧西友での接種については10月中旬から開始できるよう調整中である。個別接種である医療機関での開始については、10月30日からを予定しており、参加医療機関について現在調整中である、

(総務部長)

・12歳～59歳の4回目未接種者への接種券発送時期については、各市同じくらいの時期と考えてよいのか。各職場において、副反応により、勤務の調整等、影響があるのか見定める参考となりうるので確認したい。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

・早い自治体では、すでに発送している。小金井市は中位くらいの状況である。職員への影響であるが、オミクロン株対応ワクチンについては、治験がそこまで蓄積されていない状況ではあるが、従来ワクチンと同様に、翌日の副反応については想定される場所である。

2 新型コロナウイルス感染症への対応について

(健康課長)

・資料2、3について説明。また、区市町村別の感染者数の公表については、全数把握の見直しに伴い、9月25日分をもって終了となることから、市ホームページでの掲載内容について、広報担当と調整中である。

(副市長)

・資料3にあるような、発生届の限定化に伴う、市民の方々へ周知すべき内容については、市ホームページに掲載しているか。

(健康課長)

・発生届の対象が変更になった旨、掲載しており、詳細については多摩・府中保健所のホームページへリンクを貼り、ご案内している。

(副市長)

・市ホームページのブランディングエリアを活用し、今回の発生届の限定化に即して、網羅的に新型コロナに関する情報を掲載すべきではないか。

(市長)

・ブランディングエリアについては、全数把握の見直しと抗原検査キットの活用の2項目に分けて掲載していただきたい。また、緊急情報の部分についても、情報を更新していただきたい。

(健康課長)

・対応してまいりたい。

3 各部連絡事項

(総務部長)

・職員の感染状況は、9月は本日時点では12人。陽性者数は落ち着いてきているが、当面の

間は、職員課への報告は現状のとおりとし、引き続き感染対策の徹底をお願いしたい。

(企画政策課長)

・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金が創設されたことから、各担当において利活用の検討をお願いしたい。

(以上)